

TASAKI

BRIDAL

TASAKI BRIDAL

永遠を誓う、タイムレスな輝きを。

ふたりの愛を祝福する、TASAKIのブライダルジュエリー。
時を超えて輝くダイヤモンドを、TASAKIは原石から選び抜き
世界最高グレードまで磨き上げる、日本で唯一のハイジュエラーです。
人生最良の日を彩るきらめきには、TASAKIの比類なき研磨技術と、
熟練のクラフツマンシップが息づいています。
最愛のパートナーとともに紡いでいくライフタイムを象徴する、
バリエーション豊かな婚約指輪と結婚指輪。
パールやダイヤモンドがきらめくティアラや、
日本の繊細美を極めたSAKURAGOLD™。
TASAKIの美意識で彩られたブライダルジュエリーが、
新しい人生を輝かせてゆくふたりに、心からの祝福を贈ります。





DIAMOND QUALITY

ダイヤモンドの比類なき輝きは、優れたクオリティを誇る原石から。

TASAKIは、世界最大のダイヤモンド原石供給元、デビアスグループと直接取引できるサイトホルダーに認定されています。鑑識眼はもちろん、将来性やトレーサビリティにいたるまで、厳しい基準をクリアして権威ある資格を取得した、世界でも稀有なハイジュエラーです。ダイヤモンドの目利きを極めた、ディアマンテールのゆるぎない信頼。選び抜かれた原石を世界最高グレードまで磨き上げる、卓越した研磨技術。さらに、TASAKIが取り扱うダイヤモンドは、平和的に産出されたことが証明できる、キンバリープロセス証明書があるものだけに限られています。そのすべてが、TASAKIが世界に誇るクオリティの証です。

ENGAGEMENT RINGS

TASAKIダイヤモンドは、厳格な基準をクリアする原石を選び抜き
世界最高グレードまで磨き上げる、比類なきクオリティ。
タイムレスなダイヤモンドの輝きが、ふたりの愛の絆をさらに深めます。





PIACERE
ピアチェーレ



PIACERE
ピアチェーレ



PIACERE
ピアチェーレ



PIACERE
ピアチェーレ



BRILLANTE
ブリッランテ



AMABILE
アマービレ



INFINITA / VERO
インフィニタ / ヴェーロ



SPERANZA
スベランザ



STILE
スティーレ





PIANO

ピアノ



LABELLO

ラベッロ

SAKURAGOLD™

TASAKIの美意識を象徴する、SAKURAGOLD™。
肌に美しくなじむ、淡く優美なさくら色には
日本の繊細美を極めた、TASAKIならではの気品があふれています。

「さくら色」をイメージして開発されたTASAKIオリジナルのSAKURAGOLD™。
ゴールドの風合いと地金としての高い実用性は保ちつつ、
従来のピンクゴールドよりも柔らかな色合いの「さくら色」の地金は、
リングコーディネートのお楽しみも増すTASAKIだけのカラー。
SAKURAGOLD™の繊細なつやめきが花嫁の肌に映え、ほんのりと幸福色に彩ります。



WEDDING BANDS

ともに紡いでいくライフタイムを象徴する、TASAKIの結婚指輪。

豊かなバリエーションの中から見つける理想のリングは、
ふたりの感性に寄り添い、愛のあふれる人生を見守ります。





PIACERE
ピアチェーレ



PIACERE
ピアチェーレ



PIACERE
ピアチェーレ



PIACERE
ピアチェーレ





BRILLANTE
ブリッランテ



BRILLANTE
ブリッランテ



BRILLANTE
ブリッランテ



SPERANZA
スペランザ



PIANO
ピアノ



PIANO
ピアノ



PIANO
ピアノ



INNOCENTE

イノチェンテ



CHIARO

キアーロ



STILE
スティーレ



INFINITA
インフィニタ



TRAPEZIO
トラペツィオ



VALLE
ヴァッレ



VALLE

ヴァッレ



ECLISSE / TRAPEZIO

エクリッセ / トラペツィオ



LABELLO

ラベッロ



LABELLO

ラベッロ



TASAKI DIAMOND STORY

幸福の象徴であるダイヤモンドは人の手によって磨かれることで輝きを放ち、そのきらめきは時代を超え、人々を魅了し続けています。

その最高峰の輝きをお届けするためにTASAKIがすべきこと—

それは、ダイヤモンドの美しさを最大限に引き出す、すべての工程において責任をもつことでした。そのために総合的な企業努力を積み重ね、原石の評価能力、研磨技術など厳しい審査基準をクリアして、世界最大手のダイヤモンド供給元であるデビアスグループから1994年にダイヤモンド原石を取引できる資格「サイトホルダー」を取得しました。

サイトホルダーになったことで高品質のダイヤモンド原石を安定的に仕入れ、お客様に適正な価格で提供することが可能になったのです。

また、研磨技術においても、難易度が高いといわれていたExcellentカットを確立し、さらに究極のエクセレントカットである3EX(トリプルエクセレント)の出現率100%を実現しました。

1954年の創業以来培ってきたものづくりへの誠実な姿勢や、繊細かつ革新的なクリエイティビティは、ブライダルジュエリーにも息づいています。トレーサビリティを徹底した原石調達に始まり、TASAKI 独自の厳しい鑑定基準、卓越した技術と感性をあわせ持った研磨士の育成、洗練を極めモダンに進化したデザインまで、すべてはダイヤモンドを最高に輝かせるため。

そんな揺るぎない想いと美意識が、TASAKIのブライダルジュエリーには宿っています。



TASAKIダイヤモンドのこだわり

日本で唯一のサイトホルダー

世界最大手のダイヤモンド原石供給元であるデビアスグループから、原石を直接取引できる資格である「サイトホルダー」。鑑識眼や研磨技術はもちろんのこと、将来性やトレーサビリティに至るまで厳しい審査基準が設けられ、世界でもこの資格を取得している企業は約70社と限られており、日本国内ではTASAKIが唯一の取得企業です。すべてのプロセスに責任を持ってダイヤモンドに関わり、最高のジュエリーをお客様にお届けしたい—その想いから企業努力を積み重ね、1994年、遂にその資格を取得しました。サイトホルダーであるからこそ、安定的かつ適正価格で仕入れた高品質の原石を自社で研磨し、輝きを最大限に引き出したダイヤモンドをお客様に提供することが可能になりました。また同時に、サイトホルダーであるということは、ダイヤモンド業界のリーダーとして社会的責任を果たす役割も求められます。



美しいダイヤモンドは、平和な国から

TASAKIは、紛争のない平和な国から産出されたダイヤモンド原石だけを取り扱っています。これは、紛争の資金源になっているダイヤモンド不正取引の輸出入を阻止する国連が定めた国際認証制度「キンバリープロセス」の証明書が付与された、原産地が明確な原石のみを仕入れていることを意味しています。現在ではボツワナ、南アフリカ、ナミビア、カナダの4カ国から、デビアスグループによって設けられた厳しいルールに則って人権保護や環境保全に配慮したクリーンかつエシカルな取引を実践しています。これからも地球上の限られた資源を大切に、ダイヤモンドを通してサステナブルな未来へと繋がる社会貢献の実現へ、積極的に責任を持って取り組んでまいります。

ダイヤモンドの存在

ダイヤモンドに関する知識と鑑識眼はもちろんのこと、ときに握手ひとつで数十億という取引が成立することから、「信頼に値する人物かどうか」が求められるダイヤモンド鑑定のエキスパート、それが「ダイヤモンド」です。学生時代から石に魅了されていた戎谷 公伸(えびすたに まさのぶ)は、TASAKIに入社後、イスラエルで修行を積み、筆跡鑑定や心理学者による面接などを含む厳しい審査をクリアし、日本では数少ないダイヤモンドの称号を獲得しました。これまでに90万個を超える原石を見極め、その比類なき目と指に保険が掛けられている戎谷。TASAKIダイヤモンドは、すべて彼の確かな目を通して仕入れられています。



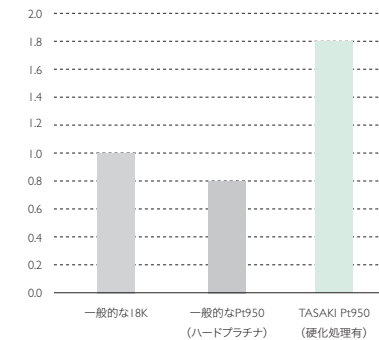
品質を約束するクラフツマンシップ

ダイヤモンドの研磨は、1/100mm単位で行われる緻密で繊細な作業です。一人前のマイスターになるためには、最低でも5年以上の修練が必要とされます。自社で研磨まで行うということは、ダイヤモンドの本質を理解し、すべてのプロセスにおいて責任を持ち、一貫したクオリティを保証することを意味します。美を徹底的に追究する、妥協を許さないストイックな職人たちの技と志が高い品質を支え続けています。また、TASAKIでは世界で最も権威のある独立国際機関GIA(米国宝石学会) 鑑定鑑別コースにグレーダーを派遣し、そこで学んだグレーディングをもとにさらに厳しいTASAKI独自の基準で鑑定を行うことによってTASAKIのダイヤモンドのクオリティを保つことができるのです。



TASAKIのプラチナ「Pt950」

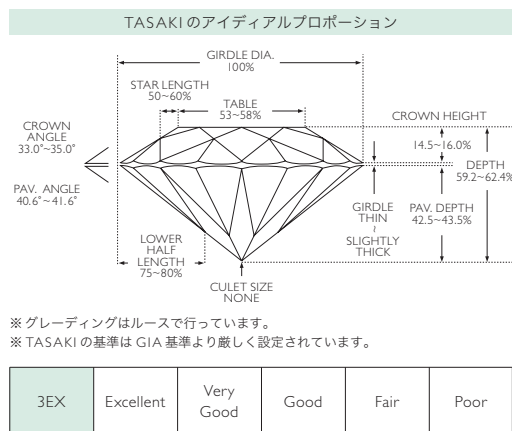
TASAKI独自の硬化処理(特許取得)を施すことで、一般的な18KゴールドやPt950(ハードプラチナ)の更に約2倍の耐変形強度を誇るTASAKIの「Pt950」。フォルム成形や石留めの工程においては、加工のしやすい柔軟性を保ちながら最終段階の硬化処理によって強度が増すため、従来では難しかった繊細なフォルムを実現しました。サイズ直し後の硬度復元も可能な、画期的な素材です。



輝きの秘密、ダイヤモンドの4C

CUT | カット(研磨)

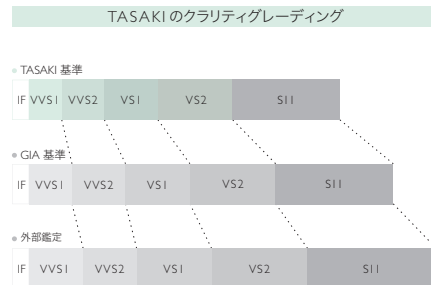
ダイヤモンドの代表的なカットであるラウンドブリリアントカットは、プロポーション(カットの総合評価)、ポリッシュ(表面の研磨仕上げ状態)、シンメトリー(対称性)によって、最高の[Excellent]から5段階のグレードで評価されます。[Very Good]に優るカットは難しいとされていたマーケットにおいて、TASAKIはその上の[Excellent]の量産化を実現。さらに自社の研磨技術を高めることで、前述の3項目すべてにおいて最高評価を得る[3EX(トリプルエクセレント)]カットに成功し、100%の出現率を誇ります。TASAKI BRIDALのダイヤモンドは、この[3EX]のダイヤモンドのみを使用しています。



CLARITY | クラリティ(透明度)

TASAKIでは、通常はダイヤモンドグレーダーが倍率10倍のルーペで調べ評価されるクラリティを、10倍以上の宝石用光学顕微鏡を使用し評価しています。光の通過を邪魔する内包物やキズが全く認められないものを最高の[FL]クラスとし、以下、内包物の数や大きさにより11段階に分類されます。TASAKI BRIDALでは[VS2]以上のダイヤモンドのみを取り扱っています。さらに独自のクラリティグレーディング(鑑定基準)を設定し、グレードの判別が難しいものは、ひとつ下のグレードとして厳しく判定。これにより、安定したグレードを保っています。

FL	Flawless	石の外内部無欠点	
IF	Internally Flawless	石の内部無欠点	
VVS1	Very Very Slightly Included	10倍拡大で内包物等の発見が困難	
VVS2			
VSI	Very Slightly Included	10倍拡大で内包物等の発見がやや困難	
VS2			
S11	Slightly Included	10倍拡大で内包物等の発見が容易だが肉眼では困難	
S12			
I1			
I2	Included	内包物等肉眼で容易に見え	
I3			



CARAT | カラット(重量)

カラットとはダイヤモンドの重さを計る単位で、1カラットは0.2g。カラットが増すほど高価になる、と一般的に言われていますが、必ずしも重さだけで価値が決まるわけではありません。カット、クラリティ、カラット、カラーの4Cが総合的に優れているものが上質な美しいダイヤモンドです。例えば、同じ直径のラウンドブリリアントカットのダイヤモンドでも、ガードル部分を厚く研磨することでカラットは10%以上増加しますが、輝きは驚くほど失われるため、TASAKIでは独自のアイディアプロポーションに則って研磨しています。

0.20ct 約 3.8mm	0.30ct 約 4.3mm	0.40ct 約 4.8mm	0.50ct 約 5.2mm	0.70ct 約 5.8mm	1.00ct 約 6.4mm	1.50ct 約 7.4mm

COLOUR | カラー(色)

適正な光源のもと、ダイヤモンドグレーダーによって評価されるカラーグレーディング。ダイヤモンドは無色透明に近いほど希少価値が高くなります。最高グレードである無色透明の[D]から、黄色みを帯びるに従って[Z]まで、全23段階に等級分けされ、TASAKI BRIDALでは、ほぼ無色の[H]以上のダイヤモンドしか認めていません。また、紫外線を吸収することで発光する蛍光性の強いダイヤモンドが存在しますが、それらは自然光下では白く濁って見えるため、TASAKIでは原石の段階で検査を行い、蛍光性がない、またはわずかなダイヤモンドのみを取り扱っています。

D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
Colourless		Near Colourless			Faint Yellow			Very Light Yellow				Light Yellow										

※本カタログにあるダイヤモンドの4Cによるクオリティ保証は、0.20カラット以上のダイヤモンドのみに適用されます。

www.tasaki.co.jp